

米国とパナマの歴史的関係

RELACIONES HISTORICAS DE PANAMA-ESTADOS UNIDOS

元々コロンビアの一地域だったパナマは1903年に分離独立して成立した。
そこには、「独占的な運河建設権と管理運営権」を獲得したい
米国の意図が働いていた。
1914年に開通したパナマ運河は1999年末まで米国の管理下におかれ、
運河をはさんで地理的に分断されたパナマは事実上、
運河地帯で主権を失うことになる。
世界の物流にとって極めて重要なパナマ運河をめぐる
米国とパナマの歴史的関係をひも解く。

* 講演はスペイン語ですが通訳が付きます

La charla será dada en español, con traducción al japonés.

講師

ヒルベルト・ボウターン氏

Dr. Gilberto Boutin

(国際法学者・パナマ大学法政治学部 教授)

(Profesor de la Facultad de Derecho y Ciencias Políticas,

Universidad de Panamá, Especialista en Derecho Internacional)

日時・場所

2018年10月1日(月) 12時10分~12時50分

@ iCoToBa アクティビティ・スペース

Lunes, 1 de octubre, 12:10-12:50 hrs.

@ iCoToba

* 申込み不要・ランチの持込可

Se permite traer su almuerzo (lunch box).

